

コーケンマイスターブレスシリーズ MeisterBreath

▶ 日本人の気管形状に近いパイプカーブと長さを採用した気管カニューレです。

 再使用禁止  薬液禁止  系外線禁止

認証番号 225ADBZX00021000
 特定保険医療材料
 単回使用気管切開チューブ
 管理医療機器(クラスII)
 単回使用医療機器




滅菌済 造影剤入り

コーケンマイスターブレス

● カフ圧の低下やエア어의入れすぎを目視で確認できるカフ圧インジケータを標準装備。

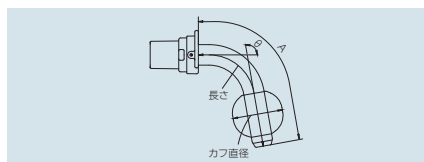
■ 仕様							単位:mm
製品番号	外径	内径	長さ	A	角度θ (°)	カフ直径*	
#3230	9.0	6.0	55	61	100°	21	
#3231	10.5	7.0	64	71	100°	24	
#3232	11.0	7.5	70	77	100°	26	
#3233	11.5	8.0	72	80	100°	28	
#3234	12.0	8.5	75	83	100°	29	
#3235	12.5	9.0	77	86	100°	30	
#3236	13.5	10.0	83	92	100°	31	

包装単位:1本/箱

内容  本体  オブチュレータ  綿テープ

*カフ内圧が20hPa(2.0kPa)時のカフ外径寸法。

■ JANコード					
#3230	4987720032305	#3234	4987720032343		
#3231	4987720032312	#3235	4987720032350		
#3232	4987720032329	#3236	4987720032367		
#3233	4987720032336				






コーケンマイスターブレス ベーシック

● カフ付き重管のシンプルな気管カニューレです。
 ● カフ圧インジケータは装備されておりません。

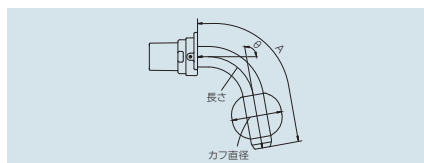
■ 仕様							単位:mm
製品番号	外径	内径	長さ	A	角度θ (°)	カフ直径*	
#3220	9.0	6.0	55	61	100°	21	
#3221	10.5	7.0	64	71	100°	24	
#3222	11.0	7.5	70	77	100°	26	
#3223	11.5	8.0	72	80	100°	28	
#3224	12.0	8.5	75	83	100°	29	
#3225	12.5	9.0	77	86	100°	30	
#3226	13.5	10.0	83	92	100°	31	

包装単位:1本/箱

内容  本体  オブチュレータ  綿テープ

*カフ内圧が20hPa(2.0kPa)時のカフ外径寸法。

■ JANコード					
#3220	4987720032206	#3224	4987720032244		
#3221	4987720032213	#3225	4987720032251		
#3222	4987720032220	#3226	4987720032268		
#3223	4987720032237				



特長

パイプカーブと長さ
日本人の気管形状に近いパイプカーブと長さを採用
角度θ:100°



パイプ凹凸
パイプは凹凸がなく滑らかで気管への刺激が少ない



大容量低圧カフ
シール面積が大きいため気管粘膜にかかる圧力を分散



ネットプレート
大きく柔らかいネットプレートで頸部へのフィット感を向上



ツマミ
マウント固定などに使用する専用ツマミを装備



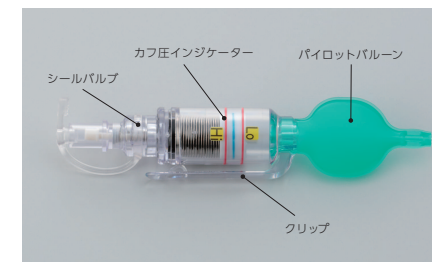
カニューレ先端
カニューレ先端が短かく気管と接触しにくい設計



カフ圧インジケータ (コーケンマイスターブレスのみ)

- 気管内でのカフ圧を目視で確認できます。
- パイロットバルーンの感触での確認とは違い、個人差なくカフ圧を確認することができます。
- 加圧または減圧の様子を目視で確認できます。
- あくびや体位変換によりカフ圧が変化することを確認できます。
- クリップで衣類等に固定しておくことが可能です。

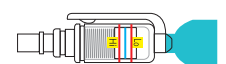
*コーケンマイスターベーシックには装備されておりませんのでご注意ください。



カフ内圧の目安

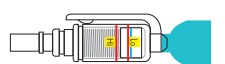
- 青色の線がHiとLoの2本の赤線の範囲内であればおよその適正圧力範囲(20~33hPa)です。
*患者の容態によって適正圧は変化しますので、専門医の指示に従い最適な圧を設定してください。
- カフ圧計を使い、圧を確認しながらエア어를注入することをお勧めします。
- あくまでも目安ですので、施設で定められたカフ圧管理方法を実施してください。

適正圧



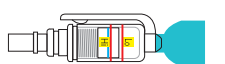
青いラインがHiとLoの2本の赤いラインの範囲内に位置しています。

カフ圧が低い



青いラインがLoの赤いラインよりパイロットバルーン側に位置しています。

カフ圧が高い



青いラインがHiの赤いラインよりシールバルブ側に位置しています。